

奈良のシカ保護管理計画検討委員会における取組

1) 今年度の動き・計画

1-1. シバ草地の保全・再生の実施

1-2. 堅果類結実および落実状況調査の実施

1-3. 春日山原始林におけるシカの生息状況調査の実施

1) 今年度の動き・計画

1-1. シバ草地の保全・再生の実施

【令和2年度】

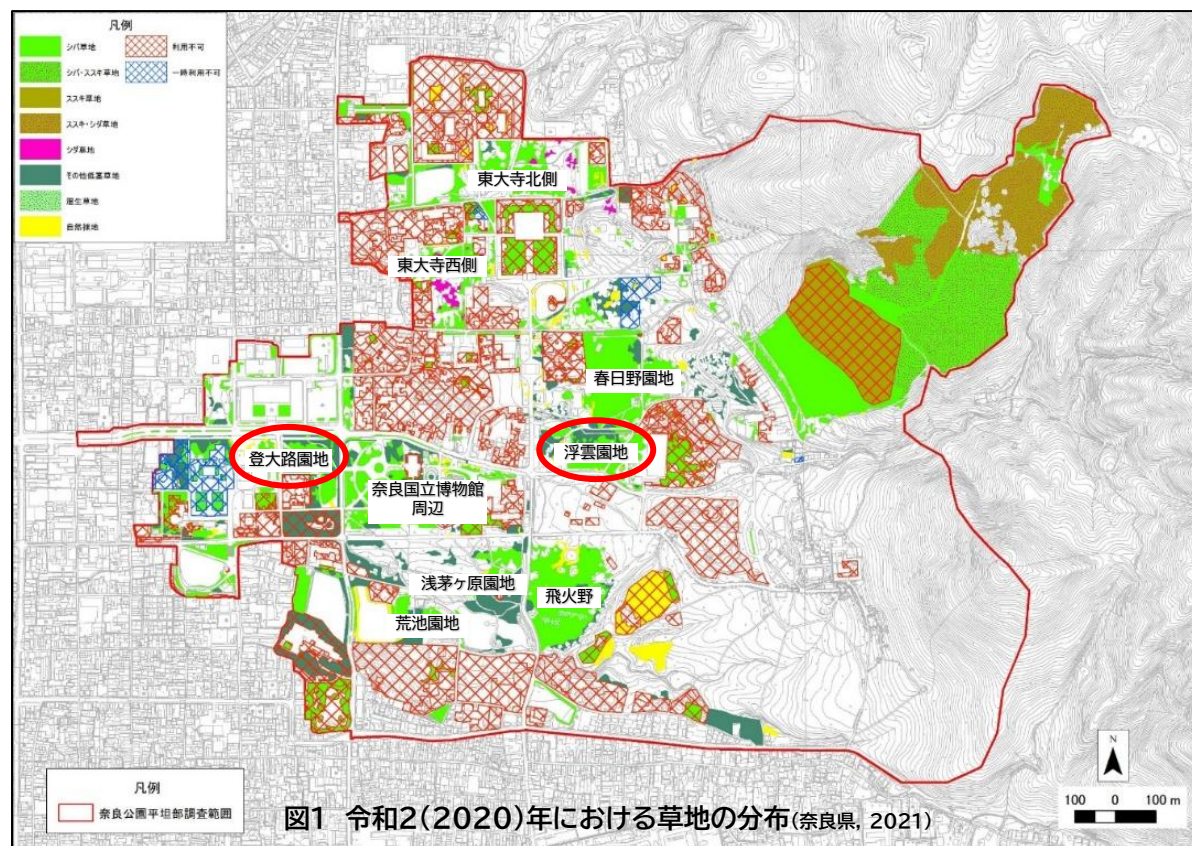
奈良公園を含めた平坦部及び周辺部において、相観植生図及び草地の分布図(図1)を作成した。

【令和6年度】

シバ草地の保全・再生の論点及び検討課題を整理し、シバ草地の質的評価、具体的な保全・再生対策の検討を行うことを決定した。

【令和7年度(予定)】

- 奈良公園におけるシバ草地の質的評価の実施
- 奈良公園におけるシバ草地の保全・再生実施方針の検討(具体的な実施場所等)



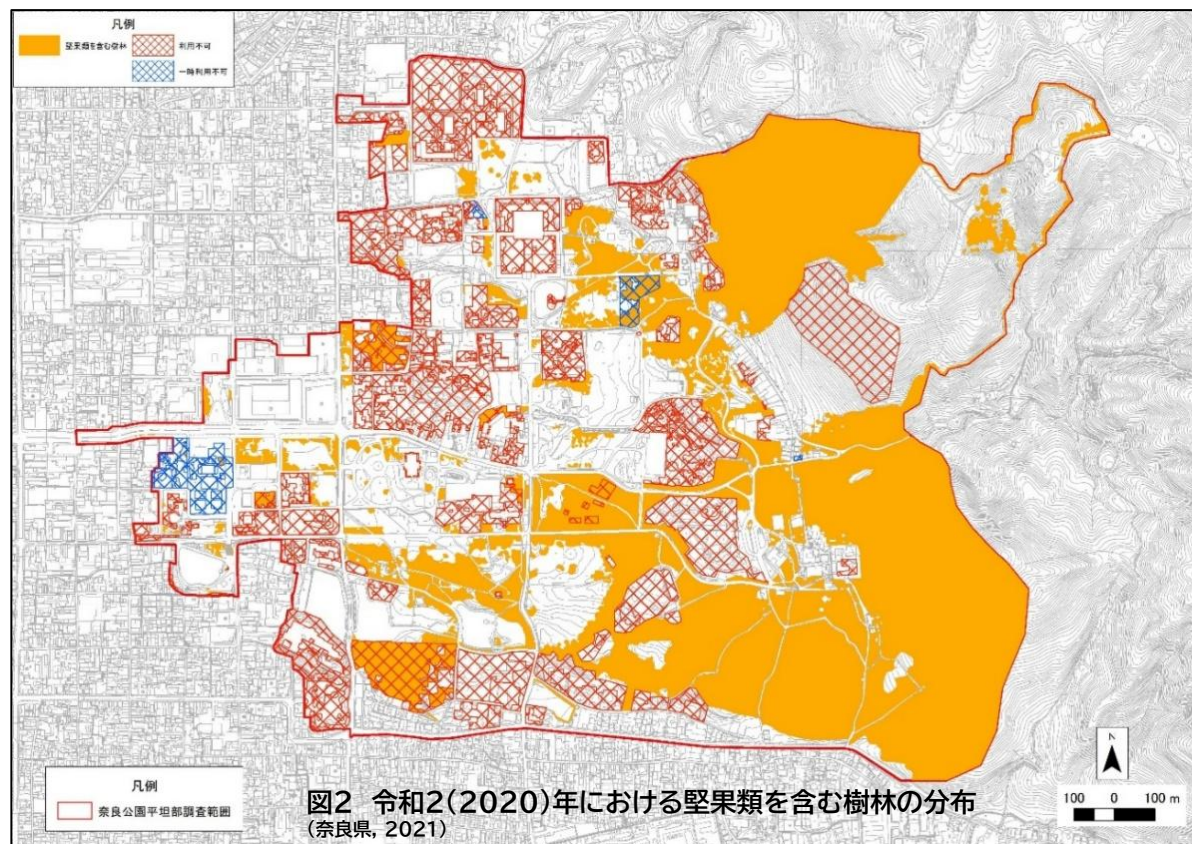
1-2. 堅果類結実および落実状況調査の実施

【令和2年度】

奈良公園を含めた平坦部及び周辺部において相観植生図及び堅果類を含む樹林の分布図(図2)を作成した。

【令和7年度(予定)】

- ・ イチイガシやスタジイなど「奈良のシカ」の餌となる堅果(ドングリ)類を生産する樹木の結実と落実状況の調査
- ・ 奈良公園および周辺部における堅果類の樹木1本あたりの生産量の推定



1-3. 春日山原始林におけるシカの生息状況調査の実施

【令和2年度】

春日山原始林内の20箇所にセンサーカメラを設置し、生息密度を推定した。

(調査期間10月～2月で
48.2頭/km²)

【令和5年度】

令和2年度と同一地点20箇所にセンサーカメラを設置し、生息密度を推定した。

(調査期間12月～1月で
53.5頭/km²)

【令和7年度(予定)】

過年度と同一地点20箇所にセンサーカメラを設置し、生息密度を推定する(調査期間12～1月)

